

ねこのひげ

1年 せつめい文 4ばん

なまえ

ねこの口のまわりや
目の上に、ながいひげ
がはえています。ひげ
は、かざりではありま
せん。たいせつなはた
らきをしています。

ねこは、ひげでまわ
りのようすをしらべて
います。せまいところ
に入るとき、ひげが
かべにさわると、とお
れるかどうか分かる
のです。

くらいところでも、
ひげのおかげで、ぶつ
からずにあるけます。

ひげは、ねこにとっ
てたいせつなもので
す。だから、ひっぱっ
てはいけません。そっ
としておきましょう。

(1)「かざり」のいみにあうものをひとつえらび、きごう
に○をつけましょう。

ア たべるためのもの
イ きれいに^み見せるためのもの
ウ あそぶためのどうぐ

(2) ひげがかべにさわると、なにがわかりますか。ひとつ
えらび、きごうに○をつけましょう。

ア とおれるかどうか
イ ごはんのばしょ
ウ きょうのてんき

(3) ねこは、ひげでなにをしらべていますか。「を」のま
えまでをぶんしようからかきぬきましょう。

(4) ねこのひげをひっぱってはいけないのは、なぜです
か。かきましょう。

かきかたのヒント

「だから」のまえのぶんを^み見てみよう。
「くから」でおわらせる。

ねこのひげ

こたえ

1年 せつめい文

4ばん

なまえ

ねこの口のまわりや
目の上に、ながいひげ
がはえています。ひげ
は、かざりではありま
せん。たいせつなはた
らきをしています。

ねこは、ひげでまわ
りのようすをしらべて
います。せまいところ
に入るとき、ひげが
かべにさわると、とお
れるかがわかる
のです。

くらいところでも、
ひげのおかげで、ぶつ
からずにあるけます。

ひげは、ねこにとっ
てたいせつなもので
す。だから、ひっぱっ
てはいけません。そっ
としておきましょう。

(1)「かざり」のいみにあうものをひとつえらび、きごう
に○をつけましょう。

ア たべるためのもの

イ きれいに^み見せるためのもの
ウ あそぶためのどうぐ

(2) ひげがかべにさわると、なにがわかりますか。ひとつ
えらび、きごうに○をつけましょう。

ア とおれるかどうか

イ ごはんのばしょ
ウ きようのてんき

(3) ねこは、ひげでなにをしらべていますか。「を」のま
えまでをぶんしようからかきぬきましょう。

まわりのようす

(4) ねこのひげをひっぱってはいけないのは、なぜです
か。かきましょう。

(れい) ひげはねこにとってたいせつなものだから。

かきかたのヒント

「だから」のまえのぶんを^み見てみよう。

「くから」でおわらせる。

解答・解説

ねこの ひげ (1年・せつめい文)

もん 問1 イ

「かざり」は、きれいに^み見せる ためにつける ものです。ひげは かざりではなく、たいせつな はたらきをしています。

もん 問2 ア

^{ふた}^め二つ目の だんらくに「ひげが かべに さわると、とおれるか どうかかわかる」と かいて あります。

もん 問3 まわりの ようす

^{ふた}^め二つ目の だんらくに「ねこは、ひげで まわりの ようすを しらべています」と かいて あります。

もん 問4 (れい) ひげは ねこに とって たいせつな ものだから。

^{よっ}^め四つ目の だんらくに「ひげは、ねこに とって たいせつな ものです。だから、ひっぱっては いけません」と かいて あります。「たいせつな はたらきを しているから。」なども ○です。